

第4期下野市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に係る 中高生向け市民アンケート調査の実施について

1 調査の目的

第4期下野市地域福祉計画及び地域福祉活動計画の策定にあたり、令和5年4月に施行された「こども基本法」の趣旨を踏まえ、下野市の将来を担うこどもたちの地域福祉に関する考えや実態を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的として、中高生を対象としたアンケート調査を実施する。



こども基本法第3条第3号、同条第4号において、年齢や発達の程度に応じたこどもの意見表明機会の確保・こどもの意見の尊重が基本理念として掲げられました。また、同法第11条において、こども施策の策定等にあたり、こどもの意見に係る措置を講ずることが国や地方公共団体の義務として規定が設けられました。

これらを受け、市では、今回の第4期計画策定において、中高生を対象とした市民アンケート調査を実施することとします。

** こども基本法(抄) **

(基本理念)

第三条 こども施策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 全てのこどもについて、個人として尊重され、その基本的人権が保障されるとともに、差別的取扱いを受けることがないようにすること。
- 二 全てのこどもについて、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され保護されること、その健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉に係る権利が等しく保障されるとともに、教育基本法(平成十八年法律第百二十号)の精神にのっとり教育を受ける機会が等しく与えられること。
- 三 全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。
- 四 全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮されること。
- 五 こどもの養育については、家庭を基本として行われ、父母その他の保護者が第一義的責任を有するとの認識の下、これらの者に対してこどもの養育に関し十分な支援を行うとともに、家庭での養育が困難なこどもにはできる限り家庭と同様の養育環境を確保することにより、こどもが心身ともに健やかに育成されるようにすること。
- 六 家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること。

(こども施策に対するこども等の意見の反映)

第十一条 国及び地方公共団体は、こども施策を策定し、実施し、及び評価するに当たっては、当該こども施策の対象となるこども又はこどもを養育する者その他の関係者の意見を反映させるために必要な措置を講ずるものとする。

2 実施内容

(1) 調 査 地 域	下野市全域
(2) 調 査 対 象 者	住民基本台帳から下記の対象者を全員抽出 【中学生】 基準日時点において 平成 24 年 4 月 2 日生まれ～平成 25 年 4 月 1 日生まれの市民 (中学校2年生・義務教育学校8年生に相当する年齢の者) 【高校生】 基準日時点において 平成 21 年 4 月 2 日生まれ～平成 22 年 4 月 1 日生まれの市民 (高校2年生に相当する年齢の者)
(3) 調 査 基 準 日	令和 8 年 6 月 1 日
(4) 調査実施期間	令和 8 年 7 月 23 日(木)～令和 8 年 8 月 14 日(金)
(5) 調 査 方 法	郵送により調査票を配布 郵送による回答、又はインターネット上の回答フォームによる回答
(6) 周 知 方 法	保護者(※)に向けた市立学校連絡システム「すぐーる」によるメール 配信及び市ホームページにアンケートへの回答の協力についての記 事を掲載 ※市立中学校2年生・義務教育学校8年生の保護者が対象

3 調査項目と設問数

調査項目・調査目的		設問数
1 あなたご自身について 目的 回答者の属性を把握し、クロス集計に活用するため。		2 問
2 地域との関わりについて 目的 こどもたちと地域(の大人)との関係性、こどもたちにとっての居場所や孤立・孤独の状況を把握し、地域における居場所づくり施策の参考とするため。		6 問
3 地域活動やボランティア活動について 目的 こどもたちの地域活動やボランティア活動への関心、参加意欲を調査し、地域活動への取組の参考とするため。		2 問
4 相談について 目的 こどもたちが家族へ相談できない悩みごとを抱えたときの相談先を調査し、こどもたちへのアプローチや適切な機関へつなぐ取組の参考にするため。		1 問
5 地域福祉に関する取組について 目的 こどもたちから見た市の保健福祉施策に対する認識を把握するため。		1 問
6 自由記述 目的 地域福祉施策に関するこどもたちのアイデアを聞き取るため。		1 問
合 計		13 問

※ 調査項目や設問は、中学生と高校生とで回答結果を比較するため、同じものとする。

4 設問内容

調査項目 1 あなたご自身について	
問 1	性別について 【一般向けアンケート調査】 問 1 に同じ
問 2	住んでいる学校区について 【一般向けアンケート調査】 問 3 に同じ
調査項目 2 地域との関わりについて	
問 3	近所の大人があいさつや声かけをしてくれるかについて 【中高生向けアンケート調査独自】

問 4	地域における問題点や不足しているものについて 【一般向けアンケート調査】 問 12 に同じ
問 5	地域で困っている場面に出会ったことがあるかについて 【中高生向けアンケート調査独自】
問 5-2	(問 5 で「ない」と回答した場合) 地域で困っている人がいたらどう対応するかについて 【中高生向けアンケート調査独自】
問 6	居場所となるような場所としてどのような場所が欲しいかについて 【一般向けアンケート調査】 問 16-2 に類似 (選択肢を中高生向けに変更)
問 7	孤立や孤独を感じることがあるかについて 【一般向けアンケート調査】 問 17 に同じ
調査項目 3 地域活動やボランティア活動について	
問 8	これまでに地域活動やボランティア活動に参加したことがあるかについて 【一般向けアンケート調査】 問 19・問 19-2 に類似 (設問を一つにまとめ、選択肢を中高生向けに変更)
問 9	地域活動やボランティア活動に参加しようとするときに重視する点について 【一般向けアンケート調査】 問 20・問 20-2 に類似 (設問を一つにまとめ、選択肢を中高生向けに変更)
調査項目 4 相談について	
問 10	家族以外の悩みごとの相談先について 【一般向けアンケート調査】 問 26 に類似 (設問及び選択肢を中高生向けに変更)
調査項目 5 地域福祉に関する取組について	
問 11	より暮らしやすい地域にしていくために必要な取組について 【一般向けアンケート調査】 問 30 に類似 (設問文及び選択肢の表現を中高生向けに変更)
調査項目 6 自由記述	
問 12	助け合い・支え合える地域をつくるためのアイデアについて 【一般向けアンケート調査】 問 39 に類似 (設問文の表現を中高生向けに変更)